

## 【日本CSR協会（JCSRA）／EQML主催 各種研修（2021年9月～22年3月）】

## 各種研修スケジュール

2021. 8. 31

コース	時間	開催場所	スケジュール：2021/2022年							
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
おもてなし規格認証	①おもてなし規格認証(経産省創設)を活かす視点コース	4H	東京	3	4	4	3	12	4	4
	②おもてなし規格認証(経産省創設)内部監査員養成コース	2日	東京			8,9		17,18		
SDGs	①SDGs推進・評価コース	4H	東京	6	6	12	6	21	9	9
	②SDGs評価員養成コース	6H	東京		15		10		21	
社会課題改善 CSR	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース	6H	東京		8		13		7	
	②CSR内部監査員養成コース	2日	東京	16,17		18,19		24,25		17,18
	③CSR評価・監査員養成コース	3日	東京		18~20				16~18	
	④自治体向けGSR導入コース	6H	東京		25		15		14	

CSR：Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任) GSR：Government Social Responsibility(自治体の社会的責任)

SDGs：国連の持続可能な開発目標

【申込】日本CSR協会URL：http://jcsr.org 又はEQML URL：http://www.eqml.co.jp 「お問い合わせ」よりお申込みください。

\* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL：042-732-2280 FAX：042-732-2420 Email：info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室(銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内)で開催します。

## 研修カリキュラム(全てのコースの修了証書を発行します)

コース	カリキュラム	
おもてなし規格認証・経産省創設	①おもてなし規格認証(経産省創設)を活かす視点コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／一般業務担当者 <参加料>1名につき 2万円(税別) (注1) テキスト(資料)を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00~17.00)	①おもてなし規格認証(経産省創設)及び「チェックシート」の概要 ②「望ましいおもてなし13要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて⇒レピーター確保、新顧客増へ ③おもてなし規格認証システムの基幹PDCA(7分類)、30設問毎の取組みのPDCAサイクルの明確化の方法 ⇒特にC/Aによる業務効率向上(経営品質向上)へ
	②おもてなし規格認証(経産省創設)内部監査員余生コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／推進担当者 ・創作おもてなし／サービス業務向上で経営面貢献推進者 <参加料>1名につき 6万円(税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 2日間(10.00~17.00)	<1日目> ①おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義 ②おもてなし規格認証制度概要 ③演習1：おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認／発表 <2日目> ①演習2：おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出 ②演習3：同上の監査風景に関するロールプレイ ③不具合報告書作成／発表 ④試験：筆記試験

	コース	カリキュラム
S D G S	<p>①SDGs推進・評価コース</p> <p>&lt;対象&gt;SDGs/CSR推進リーダー/担当者</p> <p>&lt;参加料&gt;1名につき 一般：2万円(税別) 会員：1.8万円(税別)</p> <p>(注1) テキストを含みます。(注2) 修了証書発行</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; 4時間(13.00~17.00)</p>	<p>①SDGsとCSR(ISO26000)/おもてなし規格認証(経産省創設)との関連</p> <p>②国連の持続可能な開発目標SDGsとは</p> <p>③SDGsの取組み目標選定方法目標計画表進捗管理方法/SDGs評価方法</p>
	<p>①SDGs評価員養成コース</p> <p>&lt;対象&gt;SDGs/CSR推進リーダー/ISO内部監査員 日本CSR協会の連携SDGs評価員登録希望者</p> <p>&lt;参加料&gt;1名につき 一般：5万円(税別) 会員：4.5万円(税別)</p> <p>(注2) テキストを含みます。(注2) 修了証書発行</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; 6時間(10.00~17.00)</p>	<p>①ISO2600(CSRなど)とSDGsと各種認証MS(おもてなし規格認証/ISO)の関連について</p> <p>②おもてなし規格認証/ISO9001/ISO14001の審査項目からSDGs17目標の関連目標の評価手法</p> <p>③演習：ロールプレイ</p> <p>④筆記試験</p>
社会 課題 改善 C S R	<p>① 社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター推進コース</p> <p>&lt;対象&gt;・社会課題抽出・改善推進者/CSR、SDGs推進者・日本CSR協会の連携「ソーシャルセクター」推進員登録希望者</p> <p>&lt;参加料&gt;1名につき 一般：3万円(税別) 会員：2.5万円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; ・6時間(10.00~17.00)</p>	<p>①地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ISO26000中核主題別地域課題と対応(事例)</p> <p>②地域社会課題抽出ワークショップ</p> <p>③筆記試験</p>
	<p>②CSR内部監査員養成コース</p> <p>&lt;対象&gt;・CSR推進リーダー・CSR推進者</p> <p>&lt;参加料&gt;1名につき 一般：60,000円(税別) 会員：50,000円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; ・2日間(10.00~17.00)</p>	<p>&lt;1日目&gt;</p> <p>●企業におけるCSRの取り組みに向けて</p> <p>●ISO26000システム、CSR監査概要</p> <p>&lt;2日目&gt; ●CSR監査実践</p> <p>●事例研究：監査風景からCSR課題抽出</p> <p>●演習：ロールプレイ、課題に対する改善 ●筆記試験</p>
	<p>③CSR評価・監査員養成コース</p> <p>&lt;対象&gt;・CSR委員会、CSR事務局、関連部門、コンサル</p> <p>&lt;参加料&gt;1名につき 一般：200,000円(税別) 会員：180,000円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行</p> <p>(注3)JCSRA登録CSR評価・監査員補の資格申請可能(条件有)</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; ・3日間(10.00~17.00)</p>	<p>&lt;1日目&gt;●企業におけるCSRの取り組みに向けて</p> <p>●ISO26000システム、CSR監査方法概要</p> <p>&lt;2日目&gt;●CSR行動管理表(ISO26000:2010 対応)作成</p> <p>●事例研究1：企業風景からCSRリスク評価・課題抽出、</p> <p>●試験：筆記試験</p> <p>&lt;3日目&gt;●CSR推進の効果算出方法事例</p> <p>●事例研究2：監査風景からCSR課題抽出/ロールプレイ</p>
	<p>④自治体向けGSR導入コース</p> <p>*GSR: Government Social Responsibility</p> <p>&lt;対象&gt;自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者</p> <p>&lt;参加料&gt;一般：2万円/名(税別) 会員：1.8万円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行</p> <p>&lt;講義時間帯&gt; ・6時間(10.00~17.00)</p>	<p>①自治体の社会的責任(GSR)を考える</p> <p>②ISO26000社会的責任ガイダンス概要</p> <p>③自治体の持続可能な社会創りの提案</p> <p>④自治体の社会的責任GSRシステム推進手順</p> <p>⑤自治体の社会的責任GSRシステム導入の効果</p> <p>⑥自治体の社会的責任GSRの評価登録制度</p>



